



# asacoco

2016年

2月4日

2 | 障害者支援施設の出前人形劇団  
4 | 東松島、人々の記憶を訪ねて③

6・7 | 「ますむらひろしの北斎展」  
9・11 | インフォメーション

88号

2016年2月4日号 (毎月第1・3木曜発行)  
発行協力: 多摩東部・西部朝日会 発行部数: 35万部

編集・発行: アサココ Tel.042-505-6904 Fax.042-505-6905  
〒186-0004 国立市中 1-9-4-407 E-mail: info@asacoco.jp

asacoco



昨年末から年始にかけて、一般公募で集まった子どもたちが、プロの映画製作者の人たちと共に製作し出演した映画「おじいちゃんの季節」の成果作品試写会が2月11日小平市で行われる。

## 子どもたちがプロと作った映画ができた

2月11日 小平で上映会

NPO法人日本映画映像文化振興センター(新宿区)が映画作りの魅力を子どもたちに伝えたいと2002年から全国各地で行っている「子どもシネマスクール」。12回目の今回は小平市の小学5年生から中学2年生20人が参加した。

監督は、「こむぎいろの天使」「マタギ」「オーロラの下で」「ペトナムのターちゃん」などの後藤俊夫さん。小平市立七小や武蔵野美術大学はじめ市内の病院、福祉会館などのロケ地で子どもたちは、ヨイスターゲットをかけたリ、カチンコを打

【上】カチンコを打って映画人に。右は俳優の石濱朗さん  
【下】後藤監督(後ろ)と撮影した画像をモニターで確かめる



「楽しかった」を連発した。主権の同センター副理事長で映画プロデューサーの竹下資子(もとこ)さん(75)小平市は「昔の撮影所では映画の作り方は代々受け継がれてきました。それを若い人に伝えて行きたい。子どもの時にこそ本物との出会いが大切」という。

■映画「おじいちゃんの季節」は2月11日(木)13時30分から、ルネこだいら中ホール(小平駅南口から徒歩2分。☎042・345・5111)で上映、無料。

たり、レフを当てたり、後藤監督の下で新人助手を務めた。シナリオの読み合わせ、演技指導を受けたあと映画にも出演し合計8日間映画作りを楽しんだ。

こうして出来た映画「おじいちゃんの季節」は、認知症で家にひきこもりがちのおじいちゃんと、孫の子どもたちの交わりを、おじいちゃんが語る戦争の話を軸に展開する。

主演のおじいちゃん役は、松竹を代表するスターとして活躍し、テレビドラマにも多数出演している俳優の石濱朗(あきし)さんが演じた。撮影が終わって子どもたち全員が「楽しかった」を連発した。

特定非営利活動法人  
日本映画映像文化振興センター  
東京都新宿区歌舞伎町2-45-5  
新宿永谷ビル408 〒160-0021  
TEL. 03-3200-2118 FAX. 042-344-3399